

中学理科プリント（過去問類似）

植物・動物の分類

名前

得点

/9

問1 花のつくりにおいて、おしべのやく（薬）で作られた花粉が、風や虫などによって運ばれ、めしべの先端部分に付着する現象を何というか、名称を答えなさい。（2025年 和歌山公立入試 類似）

1. 受粉 2. 受精 3. 開花 4. 自家受粉

問2 マツの花の観察を行った際、アブラナなどの被子植物と比較して、マツには存在しない部分はどれか選びなさい。（2019年 広島公立入試 類似）

1. 子房 2. 胚珠 3. 花粉 4. 種子

問3 顕微鏡で高倍率の対物レンズを使用してピントを合わせる際、対物レンズとプレパラートの接触による破損を防ぐための操作手順として、最も適切なものはどれですか。（2015年 岐阜公立入試 類似）

1. 真横から見ながら対物レンズとプレパラートをできるだけ近づけ、その後、接眼レンズをのぞきながら対物レンズを遠ざけるように調節ネジを回す。
2. 接眼レンズをのぞき込みながら、調節ネジを回して対物レンズとプレパラートを徐々に近づけていく。
3. 高倍率のときはピントが合いにくいいため、反射鏡を動かして光の強さを変えることでピントを調節する。
4. 対物レンズがプレパラートに軽く接触するまで近づけてから、調節ネジを逆方向に素早く回してピントを合わせる。

問4 動物を体のつくりの特徴で分類するとき、背骨（脊椎）をもたない動物の総称を何といいますか。最も適切な名称を答えなさい。（2025年 山口公立入試 類似）

1. 無脊椎動物 2. 軟体動物 3. 節足動物 4. 甲殻類

問5 理科の観察において、タンポポなどの植物をスケッチする際、最も適切な描き方を説明したものはどれですか。（2016年 茨城公立入試 類似）

1. 細く削った鉛筆を使い、影をつけずに輪郭や細部をはっきりとした線で描く。
2. 太い芯の鉛筆を使い、立体感を出すために影をつけながら描く。
3. 色鉛筆を使い、実物の色に近い色で全体を塗りつぶして描く。
4. 筆ペンを使い、力強い線で全体のシルエットを強調して描く。

問6 手に持って動かすことができる小さな標本を、手持ち式のルーペを使って観察します。このとき、ルーペと標本の扱い方について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 鹿児島公立入試 類似）

1. ルーペを目にできるだけ近づけて固定し、標本を前後に動かしてピントを合わせる。
2. 標本を机の上に置いたまま、ルーペを目から離して上下に動かしてピントを合わせる。
3. ルーペを標本のすぐ近くに固定し、目を近づけたり遠ざけたりしてピントを合わせる。
4. ルーペを目から30cmほど離れた位置で持ち、標本を左右に動かしてピントを合わせる。

問7 ある植物の根を観察したところ、中心となる太い根が見られず、細い根が地表付近に放射状に広がっていました。この植物の分類と根の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 島根公立入試 類似）

1. 分類：単子葉類、名称：ひげ根 2. 分類：単子葉類、名称：側根 3. 分類：双子葉類、名称：ひげ根 4. 分類：双子葉類、名称：主根

問8 植物の進化の過程を考えると、スギナなどのシダ植物は、古生代という非常に古い時代から現在まで生存し続けています。コケ植物から進化したシダ植物が、陸上生活においてより有利になったと考えられる「体のしくみ」の理由はどれですか。（2025年 兵庫公立入試 類似）

1. 維管束を持つことで、根から吸収した水や養分を体全体に効率よく運べるようになり、体を大きく成長させることが可能になったため。
2. 胞子を作る能力を手に入れたことで、水のない乾燥した場所でも受粉を行わずに子孫を増やせるようになったため。
3. 種子を作ることで、胚珠が乾燥から守られるようになり、厳しい環境下でも芽を出することができるようになったため。
4. 葉の表面にクチクラ層が発達したことで、日光を浴びても光合成を効率よく行い、二酸化炭素を大量に吸収できるようになったため。

問9 植物の中には、ゼニゴケのように地面を這うように広がり、一般的な植物のような直立した茎や明確な葉の形を持たないグループがある。この仲間の増やし方と体の特徴の組み合わせとして適切なものはどれか。（2023年 兵庫公立入試 類似）

1. 胞子によって仲間を増やし、根・茎・葉の区別がない。
2. 胞子によって仲間を増やし、根・茎・葉の区別がある。
3. 種子によって仲間を増やし、根・茎・葉の区別がない。
4. 種子によって仲間を増やし、根・茎・葉の区別がある。

問1 カブトムシやカニなどの節足動物は、ヒトなどの脊椎動物とは異なり、体の内側に骨格を持たない。その代わりに体の表面を覆っている、筋肉が付き、体を支えたり内部を保護したりする硬い殻状の構造を何というか。（2021年 福岡公立入試 類似）

1. 外骨格 2. 内骨格 3. 外套膜 4. 背骨

問2 ゼンマイやスギナが、ゼニゴケなどのコケ植物とは異なるグループ（シダ植物）に分類される根拠として、最も適切なものはどれですか。（2022年 鳥取公立入試 類似）

1. 体に維管束があり、水や養分を運ぶ仕組みが発達しているため 2. 種子ではなく胞子によって仲間を増やす性質を持っているため 3. 光合成を行うための葉緑体を持ち、自分で養分をつくり出すため 4. 胚珠がむき出しになっており、花粉が風によって運ばれるため

問3 対照実験において、比較したい要因以外の条件（木の大きさや葉の高さなど）を厳密に揃えなければならない理由として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 石川公立入試 類似）

1. 調べたい要因以外の条件が異なると、結果の違いがどの要因によって生じたものか判断できなくなるから 2. すべての条件を完全に一致させないと、実験器具の測定誤差が非常に大きくなってしまうから 3. 条件を揃えることで、実験にかかる時間や手間を大幅に短縮することができるから 4. 同じ条件で実験を繰り返すと、常に全く同じ数値の結果が得られるようになるから

問4 顕微鏡の倍率を高くしたとき、視野の明るさが暗くなる理由として、原理を正しく説明しているものはどれですか。（2023年 神奈川公立入試 類似）

1. 拡大によって観察できる面積が小さくなり、そこからレンズに入ってくる光の総量が少なくなるため。 2. 対物レンズの倍率を上げると、レンズの口径が物理的に大きくなりすぎて光が分散するため。 3. 高倍率にするとプレパラートと対物レンズの距離が遠ざかり、光が空気中で散乱するため。 4. 倍率を上げると反射鏡が光を反射する効率が自動的に低下するように設計されているため。

問5 植物の根から吸い上げられた水が、葉のすみずみまで運ばれる経路と、その構造に関する説明として正しいものはどれですか。（2015年 山梨公立入試 類似）

1. 根で吸収された水は道管を通り、茎を経て葉へと運ばれ、葉では維管束である葉脈を通して全体に広がる。 2. 根で吸収された水は師管を通り、茎を経て葉へと運ばれ、葉では維管束である葉脈を通して全体に広がる。 3. 根で吸収された水は道管を通して茎まで運ばれるが、葉に到達すると葉脈とは別の表皮組織を通して広がる。 4. 根で吸収された水は維管束の外側を通り、茎から葉へと運ばれ、葉の表面にある気孔から直接吸収される。

問6 ゲンジボタルやミナミヌマエビのように、背骨をもたない無脊椎動物のうち、体の表面が外骨格で覆われ、体やあしに節がある動物のグループを何と呼びますか。（2024年 滋賀公立入試 類似）

1. 節足動物 2. 軟体動物 3. 環形動物 4. 刺胞動物

問7 シダ植物や種子植物において、根から吸収した水や葉で作られた養分を全身に運ぶために、いくつかの管が束になった組織を何というか、名称を答えなさい。（2017年 群馬公立入試 類似）

1. 維管束 2. 道管 3. 師管 4. 形成層

問8 鏡筒の先端に装着した接眼レンズの倍率が15倍であり、ステージの下にある対物レンズの倍率が40倍である顕微鏡を用いて観察を行ったとき、観察物の拡大率は何倍になるか求めなさい。（2015年 北海道公立入試 類似）

1. 25倍 2. 55倍 3. 400倍 4. 600倍

問9 被子植物のうち、種子から最初に出る子葉が2枚であるグループを双子葉類といいます。この仲間共通して見られる、葉脈と根のつくりの特徴について正しく説明しているものはどれですか。（2024年 福島公立入試 類似）

1. 葉脈は網目状に広がっており、根は太い主根とそこから枝分かれした側根の区別がある。 2. 葉脈は網目状に広がっており、根は茎の付け根から多数出ているひげ根からなる。 3. 葉脈は根元から先端まで平行に並んでおり、根は太い主根とそこから枝分かれした側根の区別がある。 4. 葉脈は根元から先端まで平行に並んでおり、根は茎の付け根から多数出ているひげ根からなる。

中学理科プリント（過去問類似）

植物・動物の分類

名前

得点

／10

問1 イヌワラビなどのシダ植物と、サクラやマツなどの種子植物を比較したとき、両方の植物に共通して見られる体のつくりや特徴として、最も適切なものはどれですか。（2021年 山梨公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 体の中に維管束があり、根・茎・葉の区別がはっきりしている。 | 2. 花のあとに種子をつくって仲間をふやし、維管束を持っている。 | 3. 胞子をつくって仲間をふやし、根・茎・葉の区別がはっきりしている。 | 4. 体の中に維管束はなく、根・茎・葉の区別がはっきりしていない。 |
|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|

問2 スルメイカなどの体のつくりを観察すると、内臓全体を袋のように包み込んでいる厚い筋肉質の膜が見られます。この膜は内臓を保護するだけでなく、海水を勢いよく噴き出して運動したり、呼吸に関わったりする重要な役割を持っています。この名称を答えなさい。（2023年 宮城公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 横隔膜 | 2. 外骨格 | 3. 外套膜 | 4. 粘膜 |
|--------|--------|--------|-------|

問3 恒温動物に分類される哺乳類や鳥類が、寒い冬の時期でも活発に活動できる理由として、体温調節の観点から最も適切な説明はどれですか。（2021年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 外気温が下がると、それに合わせて体温も下がるため、エネルギーを節約できるから。 | 2. 外気温が変化しても、体温をほぼ一定に保つことで、体内の働きを維持できるから。 | 3. 周囲の温度が高くなったときだけ、体温を上昇させて運動能力を高めるから。 | 4. 日光を浴びることで、外部の熱を直接取り込み、体温を一定以上に保つから。 |
|--|---|--|--|

問4 被子植物において、受粉が行われた後に「子房」と「胚珠」はそれぞれどのように変化しますか。その組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2020年 新潟公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 子房は果実になり、胚珠は種子になる | 2. 子房は種子になり、胚珠は果実になる | 3. 子房はがくになり、胚珠は果実になる | 4. 子房は果実になり、胚珠は消滅する |
|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|

問5 シダ植物であるイヌワラビや、ゼニゴケなどのコケ植物が、種子をつくらずに仲間をふやすために形成する生殖細胞を何といいますか。（2017年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 胞子 | 2. 花粉 | 3. 胚珠 | 4. 精細胞 |
|-------|-------|-------|--------|

問6 カブトムシとアメリカザリガニは、どちらも「節足動物」という大きなグループに属しています。これらの動物に共通する特徴として、昆虫類以外の節足動物にも当てはまるものはどれですか。（2025年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| 1. 体や足に節があり、外側が硬い外骨格でおおわれている。 | 2. 体が頭部・胸部・腹部の3つに分かれ、羽をもっている。 | 3. 一生の間、常に水の中で生活し、えらで呼吸している。 | 4. 背骨をもち、筋肉が骨格の内側についている。 |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------|

問7 シダ植物であるイヌワラビの葉を詳しく観察したとき、その特徴について述べた文として正しいものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 葉の裏側に胞子が入った胞子のうが多数集まっており、膜のような構造に保護されている。 | 2. 葉の表面に小さな種子が直接ついており、風によって運ばれる仕組みになっている。 | 3. 維管束がないため、葉の表面にある気孔からのみ水分を吸収している。 | 4. 根・茎・葉の区別がないため、葉のように見える部分はすべて仮根である。 |
|--|---|-------------------------------------|---------------------------------------|

問8 接眼レンズ（10倍、15倍）と対物レンズ（4倍、10倍）がそれぞれ用意されている。これらのレンズを組み合わせると同じ倍率を観察したとき、最も視野が広がる組み合わせはどれか。（2023年 鹿児島公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 10倍の接眼レンズと4倍の対物レンズ | 2. 15倍の接眼レンズと4倍の対物レンズ | 3. 10倍の接眼レンズと10倍の対物レンズ | 4. 15倍の接眼レンズと10倍の対物レンズ |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|

問9 イヌワラビに代表されるシダ植物や、ゼニゴケなどのコケ植物は、種子をつくらずに仲間を増やします。これらの植物が種子の代わりに放出する、繁殖のための細胞を何といいますか。（2024年 山梨公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 胞子 | 2. 花粉 | 3. 胚珠 | 4. 接合子 |
|-------|-------|-------|--------|

問10 アブラナなどの双子葉類に分類される植物の根を観察すると、中心にある太い根と、そこから枝分かれするように生えている細い根が見られます。これらの名称の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2016年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 主根と側根 | 2. ひげ根と側根 | 3. 主根とひげ根 | 4. 網状脈と平行脈 |
|----------|-----------|-----------|------------|

中学理科プリント（過去問類似）

植物・動物の分類

名前

得点

/8

問1 両生類のおとなが行う呼吸の仕組みについて、その特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。（2014年 福岡公立入試 類似）

1. 肺が未発達であるため、肺呼吸だけでなく湿った皮膚による呼吸で酸素を補っている
2. おとなになると肺が完全に発達するため、皮膚呼吸は行わず肺呼吸のみとなる
3. 水中では肺を閉じ、皮膚にある小さなえらを使って呼吸を行っている
4. 乾燥に強い皮膚を持っているため、陸上では皮膚呼吸のみで生活できる

問2 両生類の仲間であるカエルの成長ともなう呼吸器官の変化と、生活場所の関係について正しく述べたものはどれですか。

（2014年 三重公立入試 類似）

1. 幼生のときは水中で生活しえらで呼吸するが、成体になると陸上と水中の両方で生活し、肺と皮膚で呼吸する。
2. 幼生のときは陸上で生活し肺で呼吸するが、成体になると水中で生活し、えらと皮膚で呼吸する。
3. 幼生のときは水中で生活し皮膚だけで呼吸するが、成体になると陸上で生活し、主に肺だけで呼吸する。
4. 幼生のときは水中で生活し気門で呼吸するが、成体になると陸上で生活し、えらで呼吸する。

問3 接眼レンズが2つ備わっており、野外で採取した小さな岩石や昆虫などを、特別な準備をせずにそのままの状態を観察するのに適した顕微鏡の名称と、その観察における特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 千葉公立入試 類似）

1. 双眼実体顕微鏡：プレパラートを作成する必要がなく、対象物を立体的に観察できる。
2. 双眼実体顕微鏡：プレパラートを作成する必要があり、対象物を平面的な像として観察できる。
3. 光学顕微鏡：プレパラートを作成する必要がなく、対象物を立体的に観察できる。
4. 光学顕微鏡：プレパラートを作成する必要があり、対象物を非常に高い倍率で観察できる。

問4 背骨を持つ動物（脊椎動物）のうち、子の時期は水中で生活して主にえらで呼吸を行い、親になると肺と皮膚で呼吸を行うようになるグループとして正しいものはどれか。（2015年 長崎公立入試 類似）

1. 魚類
2. 両生類
3. 爬虫類
4. 哺乳類

問5 植物が暗い場所で気孔を閉じ、蒸散を抑制することの利点と原理について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。

（2022年 北海道公立入試 類似）

1. 光が当たらず光合成を行わない時間帯に、体内の水分を無駄に失うのを防ぐことができる
2. 気孔を閉じることで根からの吸水力を高め、光合成に必要な水を蓄えることができる
3. 暗い場所では呼吸が止まるため、気孔を閉じて二酸化炭素を取り込まないようにしている
4. 蒸散を抑えることで葉の温度を上げ、暗い場所でも成長を促進させることができる

問6 両生類の成体が陸上で生活する際、肺呼吸だけでなく皮膚呼吸を必要とする理由として、肺の構造的特徴から説明したものとして適切なものはどれか。（2015年 山梨公立入試 類似）

1. 肺のつくりが非常に単純で表面積が小さいため、肺呼吸だけでは必要な酸素を十分に確保できないから。
2. 肺は二酸化炭素を出す機能しか持たず、酸素を取り入れる機能は皮膚にしかないから。
3. 成長とともに肺が退化して小さくなるため、それを補うために皮膚での呼吸が必要になるから。
4. 肺呼吸は水中でのみ機能する仕組みであり、陸上では皮膚呼吸に切り替える必要があるから。

問7 植物の世界は、共通の特徴に基づいていくつかのグループに分類されます。サクラ、イチョウ、ユリ、タンポポを含むグループと、ゼニゴケ、スギナ、ゼンマイを含むグループを比較したとき、その増え方に関する違いとして正しい説明はどれですか。（2019年 岡山公立入試 類似）

1. サクラなどのグループは胚珠を持ち種子で増える種子植物だが、ゼニゴケやスギナなどのグループは種子をつくらず胞子で増える。
2. サクラなどのグループはすべて子房の中に胚珠があるが、ゼニゴケなどのグループは子房がなく胚珠がむき出しになっている。
3. サクラなどのグループは種子で増えるが、スギナやゼンマイは種子をつくらず、また根・茎・葉の区別も持たない。
4. すべての植物は種子をつくるが、サクラなどのグループは花を咲かせ、ゼニゴケなどのグループは花を咲かせないという違いがある。

問8 種子植物をさらに細かく分類すると、被子植物と裸子植物に分けられる。イチョウなどの裸子植物に共通する特徴として、最も適切な説明はどれか。（2017年 滋賀公立入試 類似）

1. 子房がなく、胚珠がむき出しになっている
2. 胚珠がなく、子房がむき出しになっている
3. 花を咲かせず、胞子で仲間を増やす
4. 根・茎・葉の区別がなく、種子をつくる

中学理科プリント（過去問類似）

植物・動物の分類

名前

得点

/10

問1 トカゲやヘビなどの爬虫類を、サケなどの魚類やカエルなどの両生類と区別する特徴について述べたものとして、呼吸の観点から正しい説明はどれですか。（2024年 青森公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|--|---|--|
| 1. 乾燥した陸上でも生活できるよう、一生を通じて肺だけで呼吸を行う。 | 2. 水中ではえら、陸上では肺というように、成長に合わせて呼吸器官を使い分ける。 | 3. 肺はあるが不十分なため、一生を通じて皮膚からも多くの酸素を取り入れる皮膚呼吸を行う。 | 4. 水中で生活する時期があるため、親になってもえら呼吸と肺呼吸を併用する。 |
|-------------------------------------|--|---|--|

問2 シダ植物の葉を詳しく観察すると、葉の裏側に小さな茶色のふくらみが集まっていることがあります。このふくらみの中に入っている、子孫を増やすための粒を何といいますか。（2020年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 花粉 | 2. 種子 | 3. 胞子 | 4. 胚珠 |
|-------|-------|-------|-------|

問3 被子植物の花を構成する器官のうち、その先端にある「やく」と呼ばれる部分で花粉を作る役割を持つ器官の名称として適切なものはどれですか。（2021年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. おしべ | 2. めしべ | 3. がく | 4. 花弁 |
|--------|--------|-------|-------|

問4 無脊椎動物の中には、ザリガニやカブトムシのように、体やあしに節（ふし）があり、体が外骨格で覆われているグループがあります。このグループの名称として正しいものを選択してください。（2024年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 節足動物 | 2. 軟体動物 | 3. 棘皮動物 | 4. 環形動物 |
|---------|---------|---------|---------|

問5 セキツイ動物のうち、哺乳類に共通する特徴についての説明として最も適切なものを選びなさい。（2018年 富山公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 体表は羽毛でおおわれ、親が卵を温めて子をかえす。 | 2. 体表はうろこでおおわれ、一生を水の中で生活する。 | 3. 体表は毛でおおわれ、子は母親の体内で育ってから生まれる。 | 4. 体表は湿った皮膚であり、親とは異なる姿で卵から生まれる。 |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|---------------------------------|

問6 対照実験において、比較したい要因以外の条件（木の大きさや葉の高さなど）を厳密に揃えなければならない理由として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 石川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 調べたい要因以外の条件が異なると、結果の違いがどの要因によって生じたものか判断できなくなるから | 2. すべての条件を完全に一致させないと、実験器具の測定誤差が非常に大きくなってしまうから | 3. 条件を揃えることで、実験にかかる時間や手間を大幅に短縮することができるから | 4. 同じ条件で実験を繰り返すと、常に全く同じ数値の結果が得られるようになるから |
|--|---|--|--|

問7 顕微鏡を使用して生物の観察を始める際、最初に行うべき操作の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2014年 神奈川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 低倍率の対物レンズを選択し、反射鏡としぼりを使って視野全体を明るくする。 | 2. 高倍率の対物レンズを選択し、反射鏡としぼりを使って視野全体を明るくする。 | 3. 低倍率の対物レンズを選択し、接眼レンズをのぞきながら対物レンズをプレパラートに近づけてピントを合わせる。 | 4. 高倍率の対物レンズを選択し、接眼レンズをのぞかず反射鏡だけで視野の明るさを最大にする。 |
|---|---|---|--|

問8 ゼニゴケやゼンマイのように、花を咲かせず種子をつくらない植物において、なかまを増やすために用いられる細胞を何といいますか。（2020年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 胞子 | 2. 種子 | 3. 花粉 | 4. 胚珠 |
|-------|-------|-------|-------|

問9 カキやナシなどの被子植物において、私たちが日常的に「果実」として食べている甘い部分は、花の時期にはどの組織であったか、最も適切な説明を選択しなさい。（2020年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|-----------------|--------------------|----------------------|
| 1. 受粉後に大きく成長した子房 | 2. 受粉後に硬く変化した胚珠 | 3. 光合成を行うために発達したかく | 4. 花粉を受け止めるために発達した柱頭 |
|------------------|-----------------|--------------------|----------------------|

問10 アブラナなどの花では、受粉に関わる器官としておしべとめしべが独立しているが、ランの花の中心部にある組織はどのような特徴を持っているか、最も適切な説明を選びなさい。（2017年 神奈川公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. おしべとめしべの両方の機能が一つの部位に集まっている | 2. めしべとしての機能のみを持ち、おしべは別の場所に存在する | 3. おしべとしての機能のみを持ち、めしべは退化している | 4. がくと花弁が合体して、受粉を行う器官に変化している |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|